

# 子育てノンストップについて

# 「成長戦略実行計画」及び「成長戦略フォローアップ」における記載

## ○成長戦略実行計画（令和元年6月21日 閣議決定）抄

### 第2章 Society5.0の実現

#### 5. スマート公共サービス

##### （2）個人・法人による手続の自動化

予防接種や児童手当など、妊娠から就学前までの子育て関連手続をボタン一つで申請できるサービスにつき、来年度から一部の地方公共団体において開始し、2023年度からの全国展開を目指す。あわせて、年末調整手続に関して、来年度から、マイナポータルを活用したデータ連携により、必要書類の一括取得、各種申告書への入力・添付の自動化を開始する。

## ○成長戦略フォローアップ（令和元年6月21日 閣議決定）抄

#### 5. スマート公共サービス

##### （2）新たに講ずべき具体的施策

##### i) 個人、法人による手続の自動化

##### ①個人による手続の自動化

- ・ 子育て世帯の負担軽減は我が国喫緊の問題であり、「子育て」については、手続に係る負担軽減や利便性の向上のため、例えば、予防接種や児童手当、保険、家事サービスなどの妊娠から就学前までの官民の様々なサービスが最適なタイミングで案内され、ボタン一つで申請できるサービスの実現に向け、2019年度内に民間サービス・自治体システム・マイナポータルなどのシステム・情報連携のために必要となるサービス・アーキテクチャーの設計、個別行政手続の見直しを行い、ロードマップを策定する。これを踏まえ、具体的なサービス提供を2020年度に一部地方公共団体において開始し、2023年度からの全国展開を目指す。

## 子育てノンストップの基本コンセプト（全体イメージ）（「子育てワンストップ」を更に発展させる）

子育て（妊娠～幼児期）に係る様々な官民のサービスについて、

- ・ 必要なタイミングで、必要な情報が、プッシュ型で案内され、
- ・ 利用者は意思決定のみを行い、煩わしい申込や手続から解放される

**子育てノンストップサービス**を実現し、子育て負担の軽減を図る。

- 利用者が日常的に使う民間子育てポータルに、子育て関係の行政サービスの入り口を構築。
- 利用者は、ポータルに利用者情報を登録することで、最適なタイミングで官民のサービスの案内を受けることが可能。
- 利用者はポータルに登録した情報を基にボタン一つで民間サービスの申込が可能に。行政手続についても、手続に必要な資料は登録情報を基にポータル側が作成し、利用者は作成された資料を確認するだけで手続完了。

### <子育てポータルにおける行政サービスのフロー（イメージ）>

#### ①ダウンロード・情報登録

- ・ 民間事業者によって作成された、アプリをダウンロード。
- ・ 本人情報や子の情報を登録（住所、生年月日等）。

#### ②プッシュ通知

- ・ 登録された情報を基に、利用者にとって必要な情報や行政手続をプッシュ型で案内。
- 例：  
- 児童手当の現況届の提出案内  
- 子の月齢から必要な健診を案内

#### ③選択・確認・申請

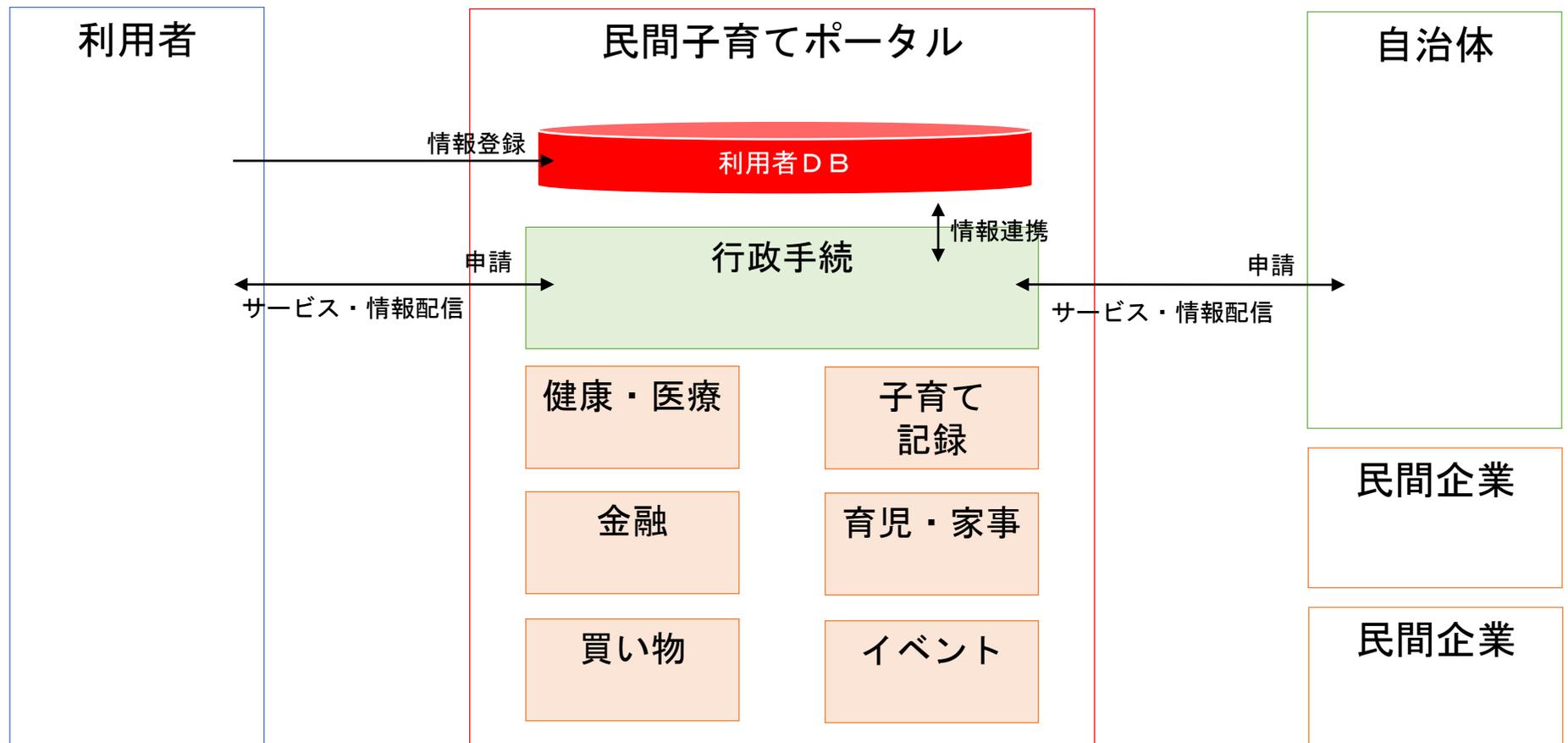
- ・ プッシュ型案内を踏まえて、申請する手続を選択。
- ・ 手続に必要な資料は民間ポータル上で自動作成。
- ・ 利用者は作成された資料を確認し、申請ボタンをクリックすれば手続完了。

#### ④サービス

- ・ 申請を基に、利用者に対してサービス提供。
- ・ 民間サービスについても、登録情報を基に簡便に利用可能。

# 子育てノンストップ基本コンセプト（サービスデザイン）

- ・ 日常的に用いるポータルが行政との窓口としても機能。
- ・ 利用者は、ポータルに利用者情報を登録することで、最適なタイミングで官民のサービスの案内を受けることが可能。
- ・ 利用者はポータルに登録した情報を基にボタン一つで官民の様々なサービスの申請・申込が可能。



# (参考) 子育てノンストップ アーキテクチャ (イメージ)

## ①個人属性に応じた行政情報のプッシュ提供

## ②申請行為の簡易化、簡略化 (記載済申請書の提供+利用者確認+申請ボタン押下のみ)

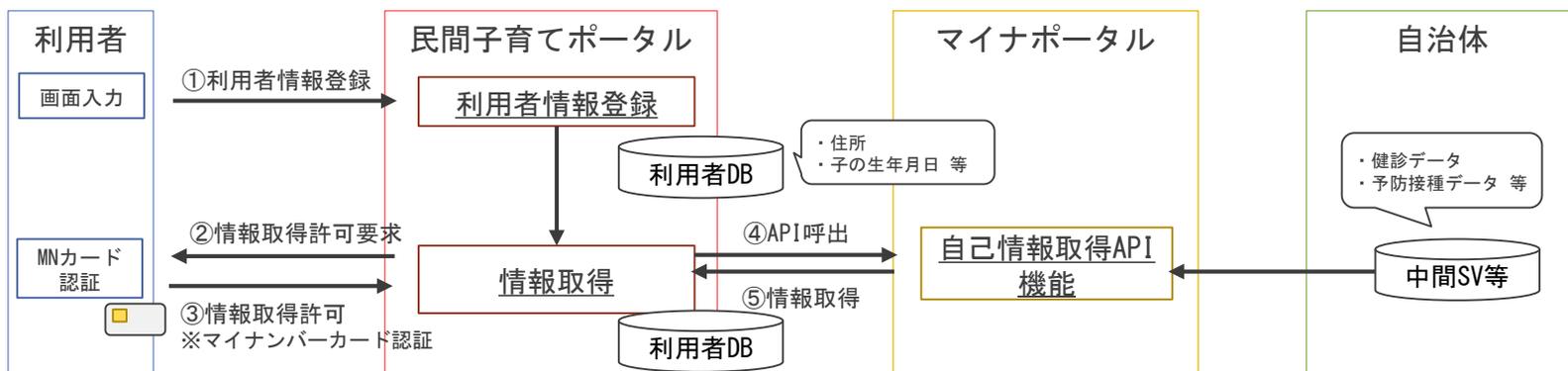
対象となる行政サービスは妊娠～幼児期まで (ひとまず)

例: 妊娠届出、出生届、健康保険加入、児童手当、保育所入園手続、その他イベント情報、施設予約 等

## 【①個人情報に応じた行政情報のプッシュ提供】

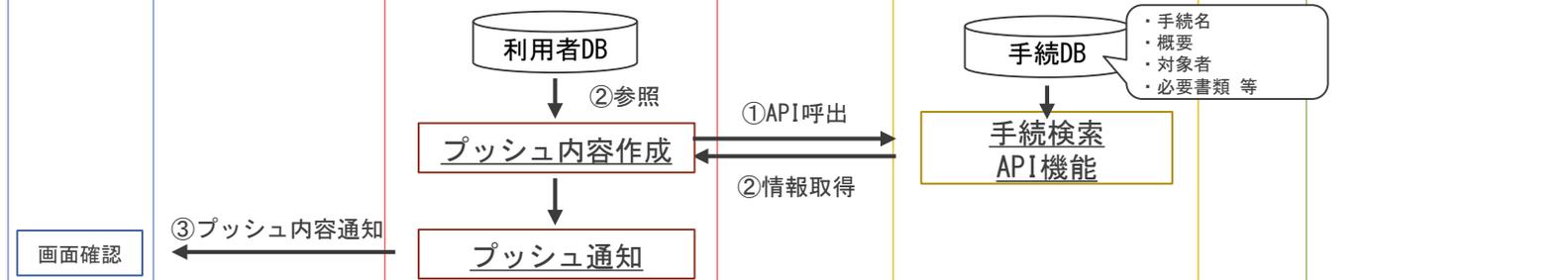
### 【利用者情報登録】

- ①: 利用者は民間ポータル上で利用者情報を入力し、登録する。
- ②③: 利用者は民間ポータルに対し、マイナンバーカード認証を通じて、情報取得の許可を行う。
- ④⑤: 民間ポータルはマイナポータルAPIを利用し、利用者の情報を自治体から取得し、登録する。



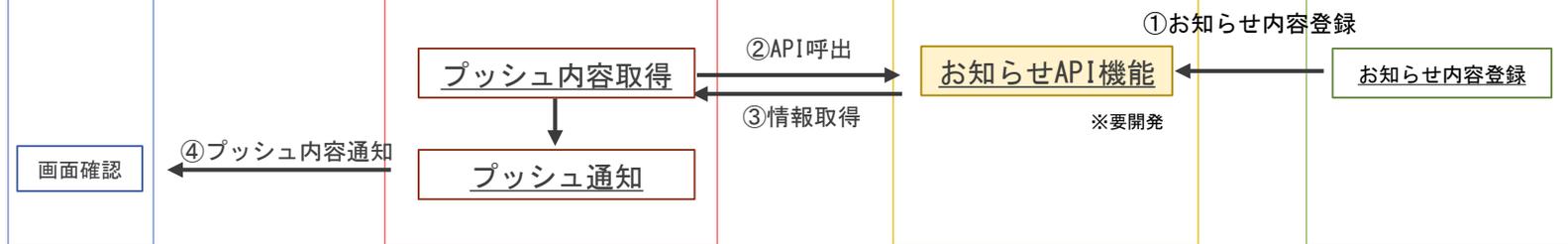
### 【プッシュ通知】※民間ポータルで作成

- ①②: 民間ポータルはマイナポータルAPIを利用して手続情報を取得し、利用者の属性に応じたプッシュ内容を作成する。
- ③: 作成したプッシュ内容を利用者へ通知する。



### 【プッシュ通知】※自治体で作成

- ①: 自治体はマイナポータルにお知らせ内容を登録する。
- ②③: 民間ポータルはマイナポータルAPIを利用してマイナポータル上のプッシュ情報を取得する。
- ④: 取得したプッシュ内容を利用者へ通知する。



# (参考) 子育てノンストップ アーキテクチャ (イメージ)

①個人属性に応じた行政情報のプッシュ提供

②申請行為の簡易化、簡略化 (記載済申請書の提供+利用者確認+申請ボタン押下のみ)

対象となる行政サービスは妊娠～幼児期まで (ひとまず)

例: 妊娠届出、出生届、健康保険加入、児童手当、保育所入園手続、その他イベント情報、施設予約 等

## 【②申請行為の簡易化、簡略化】

### 【申請データ作成・送信】

- ①: 利用者は民間ポータル上で、プッシュ通知を受けた手続の中から申請したい手続を選択する。
- ②③: 利用者は民間ポータルに対してマイナンバーカード認証を行い、情報取得の許可を行う。
- ④⑤: 民間ポータルはマイナポータルAPI及び利用者DBから、手続に必要な申請情報を作成する。
- ⑥: 民間ポータルは、④で作成した申請データを自動入力する。
- ⑦⑧⑨⑩: 利用者は民間ポータル上で申請データを確認し、必要に応じて修正する。  
※電子署名が必要な場合、利用者はマイナンバーカード認証を行い、電子署名を付与して送信を行う。

### 【審査結果確認】

- ①: 自治体は審査結果をマイナポータルに登録する。
- ②③: 民間ポータルはマイナポータルAPIを利用してマイナポータル上の審査結果を取得する。
- ④: 取得した審査結果を利用者へ通知する。

### 【証明書確認】 ※証明書がある場合

- ①: 自治体は証明書を民間送達サービス上に電子交付する。
- ②: 利用者は民間ポータルに対してマイナンバーカード認証を行い、証明書の取得を行う。
- ③④⑤: 民間ポータルはAPIを利用し、マイナポータルから証明書を取得する。
- ⑥: 利用者は民間ポータル上から証明書を取得する。

